

週刊読書人

毎週金曜日発行 定価 280円 本体 259円

株式会社 読書人 発行 東京都新宿区矢来町1-0-9 郵便番号162-0805 電話 03(3260)5791(代) FAX 03(3260)5507 振替口座 00150-9-57070 前金購読料50週13000円 http://www.dokushojin.co.jp ©株式会社読書人2015

読書人の贈りもの

全国共通 図書カード

◆名画シリーズ◆ ◆ピーターラビットシリーズ◆ ◆ペーザシリーズ◆ www.toshocard.com 日本図書普及 03(3267)2311代

今週の読物

- ▽著者から読者へ「ポーランドの前衛美術」「珠玉のポーランド絵画」(加須屋明子) (3)
▽アイ・ウェイウェイ・イン・タビュー(聞き手・牧陽) (7)
▽記者が語るベンジャミン・バーバー著「消費が社会を減ぼす?」(竹井隆人) (7)
◇連載「日常の向こう側」(横尾忠則) (7)

記者が語る『消費が社会を減ぼす?!』

トマ・ピケティ「21世紀が前提となるならば、織り込み済みの資本」がベストセラーで、密な見通しはもうこの世に器用絶つた「世界平和」と同様に「絵に書いた餅」の印象を否めない。核保有国が漏れなく核兵器を放棄するが、では政治学ならどうなるか? 世界の全諸国が一斉に累進課税を強化することは到底不可能ではないだろうか? 『消費が社会を減ぼす?』は、高名な政治学

ピケティよりもバーバー

経済学の限界と政治学の可能性

竹井隆人

「消費が社会を減ぼす?!」は、高名な政治学者トマ・ピケティの『21世紀の資本』がベストセラーである。その要諦は「r(資本収益率) > g(経済成長率)」で表される。つまり、資本全体の成長率よりも保有資本の利回りの方が高いので、「持てる者」が必ず得をする。これが論議されている。ピケティはさらに、それが生じる経済格差の善後策として、「世界同時進行の累進課税強化」を主張する。わが国ではこれに和神は萎んでしまう恐れがあるから、(期待)利益率制を「儲ける資本家たちを相対的に高いのは経済学善悪」の図式に乗じる輩が横行するが、コトはそのように単純に割り切れるものではない。なぜなら、資本主義における成功とリスクを背中合わせにした投資が前提となっているからだ。投資という巨額の資本投下は踏み切る判断は軽々にできない。ましてやそれ相応の借財を負うこと



四六判・592頁・3900円 吉田書店 978-4-905497-24-0

「消費が社会を減ぼす?!」は、高名な政治学者トマ・ピケティの『21世紀の資本』がベストセラーである。その要諦は「r(資本収益率) > g(経済成長率)」で表される。つまり、資本全体の成長率よりも保有資本の利回りの方が高いので、「持てる者」が必ず得をする。これが論議されている。ピケティはさらに、それが生じる経済格差の善後策として、「世界同時進行の累進課税強化」を主張する。わが国ではこれに和神は萎んでしまう恐れがあるから、(期待)利益率制を「儲ける資本家たちを相対的に高いのは経済学善悪」の図式に乗じる輩が横行するが、コトはそのように単純に割り切れるものではない。なぜなら、資本主義における成功とリスクを背中合わせにした投資が前提となっているからだ。投資という巨額の資本投下は踏み切る判断は軽々にできない。ましてやそれ相応の借財を負うこと

「消費が社会を減ぼす?!」は、高名な政治学者トマ・ピケティの『21世紀の資本』がベストセラーである。その要諦は「r(資本収益率) > g(経済成長率)」で表される。つまり、資本全体の成長率よりも保有資本の利回りの方が高いので、「持てる者」が必ず得をする。これが論議されている。ピケティはさらに、それが生じる経済格差の善後策として、「世界同時進行の累進課税強化」を主張する。わが国ではこれに和神は萎んでしまう恐れがあるから、(期待)利益率制を「儲ける資本家たちを相対的に高いのは経済学善悪」の図式に乗じる輩が横行するが、コトはそのように単純に割り切れるものではない。なぜなら、資本主義における成功とリスクを背中合わせにした投資が前提となっているからだ。投資という巨額の資本投下は踏み切る判断は軽々にできない。ましてやそれ相応の借財を負うこと